

協働プロジェクト『空気を読む家』 活動状況報告

2017年9月19日

先端IT活用推進コンソーシアム
協働プロジェクトリーダー 松山 憲和

協働プロジェクト(1)



協働プロジェクト(2)



家 読 空
む 気
を



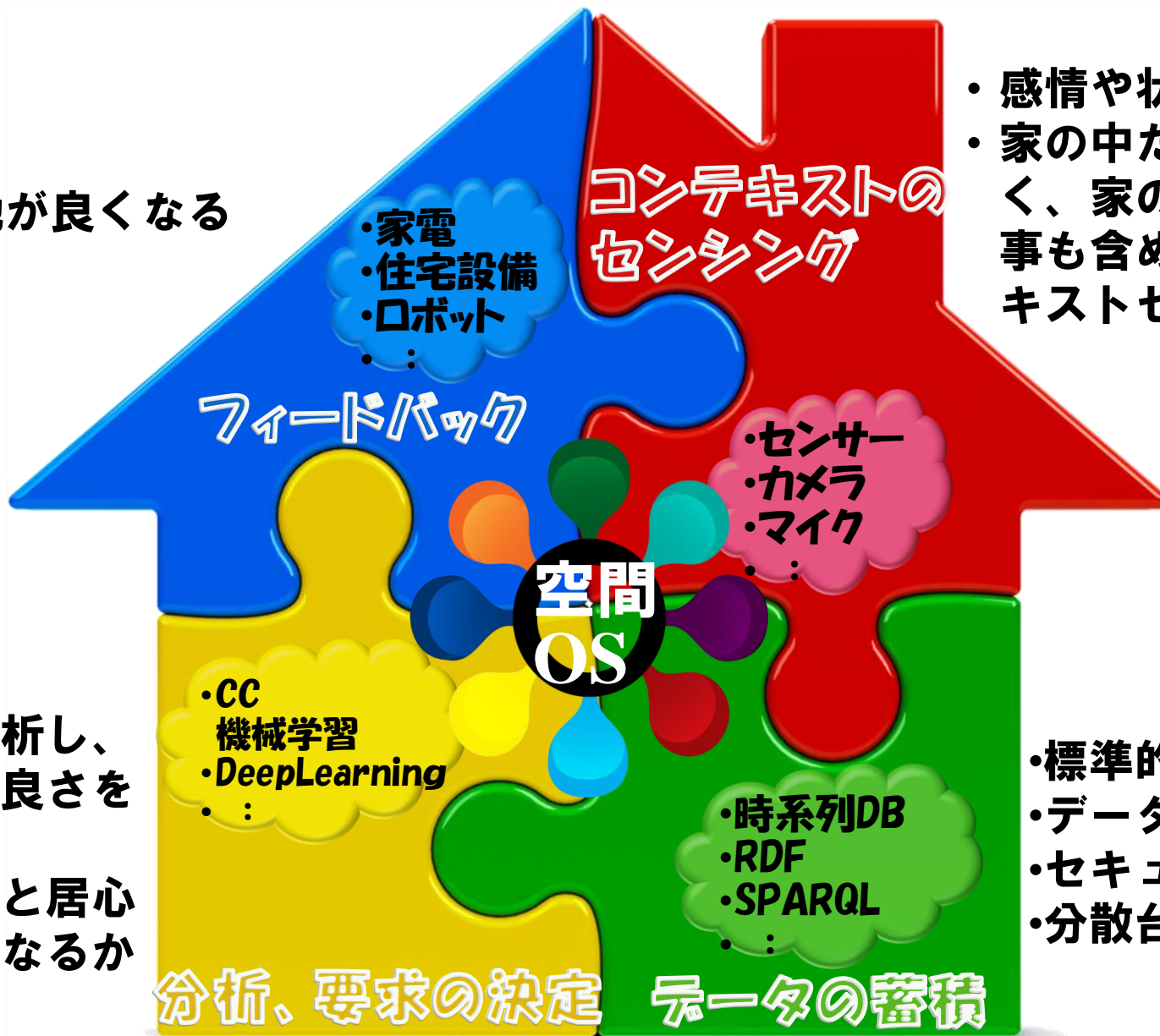
居心地の良さを考えて、実現する家

空気を読む家は、私たちに必要なことを考え、それを実現する家。
 赤ちゃんが泣いていたら、お父さんお母さんは何故泣いているのかを考え、ケガをしていないか確認して、オムツを替えたり、ミルクをあげたり、あやしたりします。お父さんお母さんは、赤ちゃんに対して常に目を配り、微妙な変化を読みとります。赤ちゃんにとって、お父さんお母さんは、安心できる、居心地のいいところです。

家は私たちを守る、居心地のいいところです。空気を読む家は、私たちが泣いている時に私たちが笑えるように手助けをします。お父さんお母さんが赤ちゃんに何故泣いているのか説明を求めないように、空気を読む家も私たちに説明を求めません。**私たちの行動を見て、世の中の知恵を取り入れて、空気を読む家は私たちといっしょに成長し、変化します。**

技術コンセプト

- ・居心地が良くなる



- ・感情や状況の取得
- ・家の中だけではなく、家の外の出来事も含めたコンテキストセンシング

- ・行動を分析し、居心地の良さを定義する
- ・何をすると居心地が良くなるか

- ・標準的データ形式
- ・データ永続性
- ・セキュリティ
- ・分散台帳型

これまでの取り組み

1st
コンセプト
シナリオ

Start
協働プロジェクト
『空気を読む家』
取り組み開始を
発表

2nd
実証実験

3rd
シナリオ

3rd
実証実験

2015/9
成果発表会

2016/2
ITフォーラム

2016/9
成果発表会

2017/2
ITフォーラム

2017/9
成果発表会

事前合同部会

2017/12
合同部会

2016/6
合同部会

2016/12
合同部会

2017/7
合同部会



玄関



寝室(快適な目覚め)

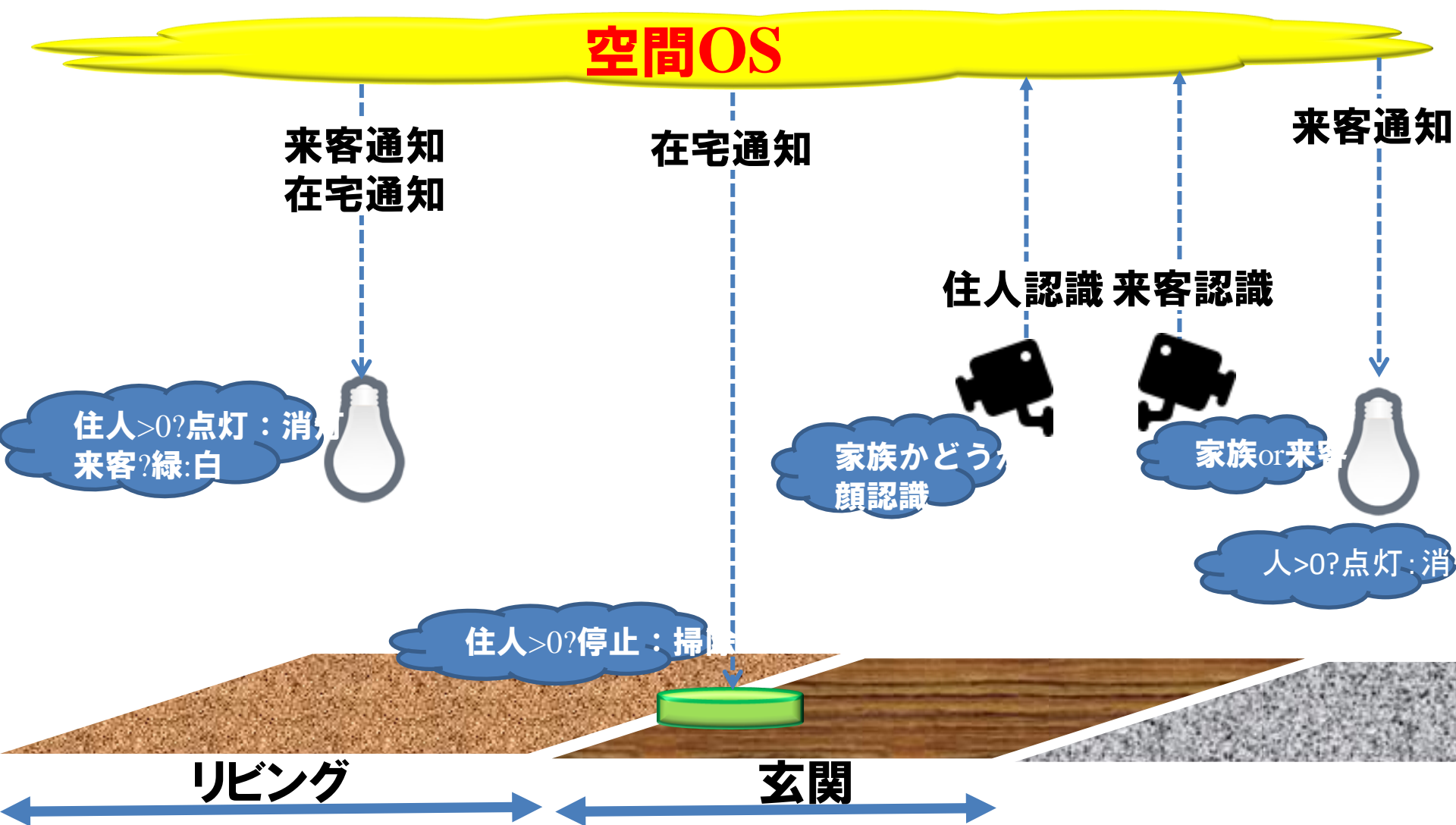


1st シナリオ: 空気を読む家の**玄関**(1)

家の中に人がいないことを見計らって掃除
 訪問者を照明でそっと教えてくれる



1st シナリオ: 空気を読む家の玄関(2)

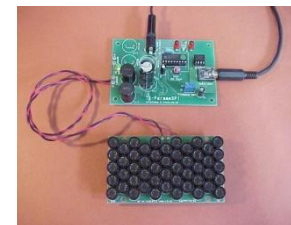




- DeepLearningで寝ている人を特定
- 画像処理による寝返り量検知→睡眠の深さ



日の出のような照明制御



特定の人だけに音を伝える
パラメトリックスピーカー



空気を読む家(再考)

便利そうなんだけど
ちよつと高度な自動処理?
空気を読んでる感 無い



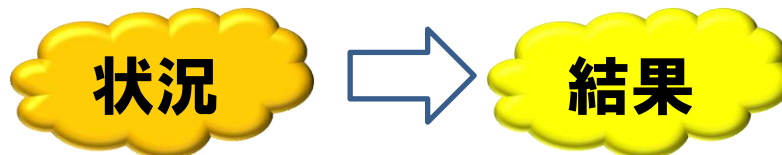
空気を読む家

- ≠ ホームオートメーション
- ≠ インテリジェントハウス
- ≠ IT住宅/ネット住宅
- ≠ スマートハウス

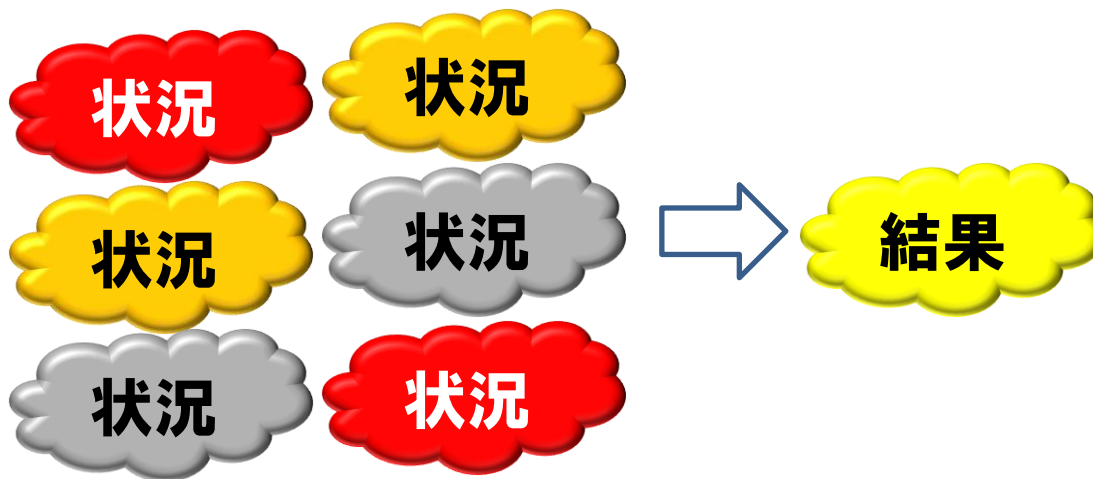
~~単なる自動化~~

空気を読む家(再考)

人が部屋にいないければ、明かりを消す



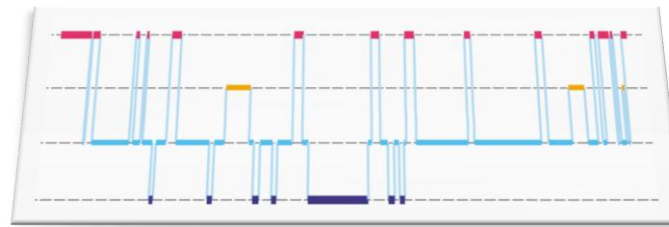
複数の状況の組み合わせから、結果を導き出せるか？



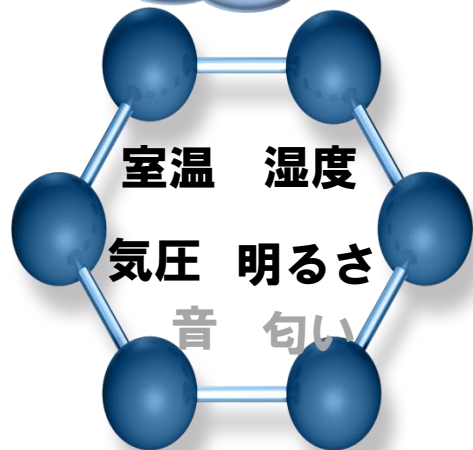
『空気を読む』は

どの空気を読めばいいのかを自ら選択することができる

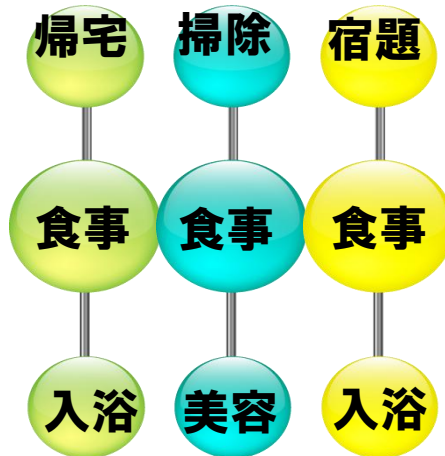
活動量計よる睡眠度測定



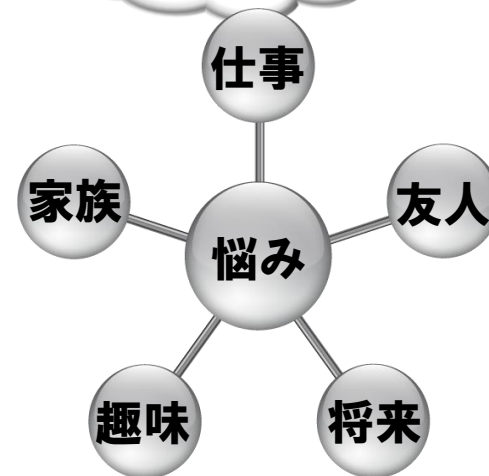
環境



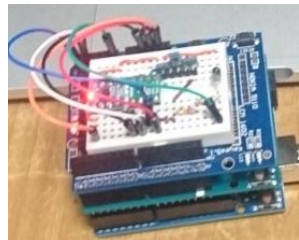
行動



メンタル



センサーによる測定



アンケートによる情報収集

残念ながら、空気を読めなかった・・・

4rd シナリオ: 空気を読む家のリビング

2017月7日 合同部会で、次のシナリオについて議論

- 各部会で取り組んでいる技術や方向性
- 社会的意義と参加メンバーのニーズ

忘れ物を探してくれる

出かける時に忘れ物を教えてくれる

『空気を読む家』の**リビング**

1. シナリオ作成

2. 実現技術の検証/開発

- オブジェクト認識/トラッキング
- 行動認識(平日と休日、ゴミの日)
- 外部環境認識(天気など)
- :



合同部会(次回)

**各部会で協働プロジェクトに関する取り組みを実施中
合同部会を**

日時:2017年12月1日(金) 午後～

場所:お台場周辺を予定

**協働プロジェクト『空気を読む家』に
関心がある方は
是非ご参加を!**



最新情報は
こちらをご参照ください



<http://aitc.jp>



<https://www.facebook.com/aitc.jp>



ハルミン

AITC非公式イメージキャラクター